

# 全国学力・学習状況調査結果についてのお知らせ

平成19年4月に小学校6年生、中学校3年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査の調査結果がまとまりました。この調査結果を踏まえ、今後の本校としての取り組みについてご説明します。

なお、今回の調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面にすぎません。この調査結果に一喜一憂することなく、児童生徒一人ひとりの力をつけることに、引き続き取り組んでまいります。地域・保護者の皆様には、本調査の趣旨を十分に理解した受け止め方をしていただけるようお願いいたします。

## 調査結果の概要

### 1 教科学習状況調査結果

〈国語・算数結果〉共通の傾向

- |     |                       |
|-----|-----------------------|
| A問題 | 「知識」はおおむね理解しています      |
| B問題 | 「知識・技能」を活用する力に課題があります |

◇よい状況と考えられる内容

◆指導・改善が必要と考えられる内容

〈国語〉

- |      |  |
|------|--|
| 書くこと | ◇文章の中から文脈にあった言葉を選んで内容を整理すること<br>◆文章の内容を理解し、一文を二文の構成にして書き換えること                  |
| 読むこと | ◇二つの文章の共通点を評価し、自分の考えをまとめること<br>◆取り上げた事実がどのような理由で述べられているかについての的確に読み、その理由を要約すること |
| 言語事項 | ◇接続語の使い方、指示語が示す内容を理解すること   |

〈算数〉

- |      |   |
|------|---|
| 数と計算 | ◇整数、小数、分数の四則計算をすること<br>◆小数の乗法の意味について理解すること                              |
| 量と測定 | ◇基本的な平面図形や、L字型の図形の面積を求めること<br>◆地図から複数の図形を見出し、必要な情報を取り出して面積を比較し説明すること    |
| 数量関係 | ◇伴って変わる二つの数量について、関係を表にまとめ変化の規則性を読み取ること<br>◆条件をもとに、安売りをする各曜日の代金を出し比較すること |

### 2 質問紙調査結果

- 朝食の摂取率が高い
- 就寝時刻が遅く、起床時刻も遅い傾向がある
- 学校で好きな授業や楽しみにしている活動があると回答した割合が高い
- 普段の学習時間が長い（例：2時間以上）と回答した割合が高い
- 地域行事に参加している割合が低い
- 規範意識（「学校のきまりを守る」「いじめはいけない」）がやや低い

### 3 質問紙調査クロス集計結果 ※質問紙調査の結果と教科学習状況の正答率とのかかわり

- 「授業の内容がわかる」と肯定的に回答した児童の正答率が高い
- 「朝食摂取」「適度な睡眠」など、生活のリズムができている児童の正答率が高い
- 家で学校の宿題をしていると回答した児童の正答率が高い
- 特に、B問題に関して、新聞やテレビのニュースなどに関心があると回答した児童の正答率が高い
- 人の気持ちがわかる人間になりたいと回答した児童の正答率が高く、また若干ではあるがB問題でその傾向がより顕著に見られた

## 《今後の取り組み》

明らかになった課題をもとに、今後全職員で、子どもたちの課題を解決すべく、各週指導・支援を工夫改善していく所存です。

特に牛久保小学校の子どもたちの課題となる点「読み取った内容を、再構成して考えをまとめる」「読み取った内容から立式し解答を出し、それを比較検討して答えを出していく」等については、実際の学習の中に考えさせる場面を多く取り入れることで、持っている知識を生かしていけるよう支援を続けていきます。

今回6年生に対する、全国学力・学習状況調査の結果から、6年生の実態把握ができただけでなく、1年生から積み重ねていくことの大切さが浮き彫りになったともいえ、より一層の基礎基本の見直しを大切にしていかなければならないと考えます。